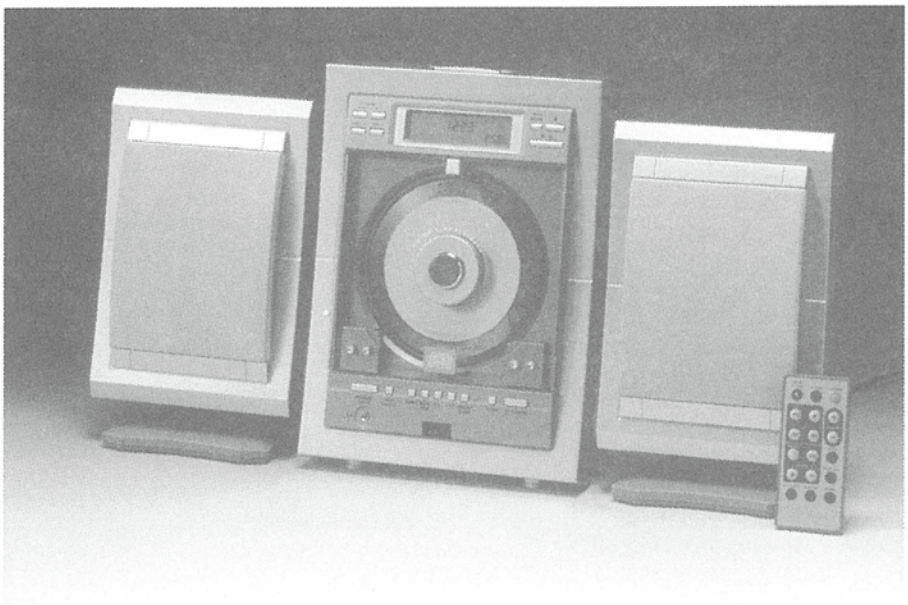
Bearmax

MODEL
NO.NE-393

『バーティカルCD』ミニコンポシステム

MODEL：NE-393

取扱説明書



●このたびは『バーティカルCD』ミニコンポシステム「Model: NE-393」をお買い上げいただきありがとうございました。
●本品を正しくお使い頂くために、この取扱説明書をよくお読みください。また、お読みになった後は保証書と共に大切に保存してください。
●保証書には、必ずお買い上げ店、お買い上げ日等の記入を確かめてから販売店からお受け取りください。
●記入がない場合は保証の対象にならない場合がありますので充分ご注意下さい。

株式会社　クマザキエイム

もくじ

はじめに　ページ

・安全上のご注意 …… 2〜3
・NE-393の特徴 …… 4
・各部の名称 …… 5〜6

接　続　ページ

・スピーカーの接続 …… 7
・FMアンテナの接続 …… 8
・バックアップバッテリー …… 8
・電源の「入」/「切」…… 8

お使いになる前に　ページ

・時計を合わせる …… 9
・年/温度(室内)合わせ …… 9
・月日合わせ …… 9

ＣＤを聞く　ページ

・CDの取り扱いについて …… 10
・CDを再生する …… 10
・CDの一時停止/聞き直し …… 10

ＣＤを聞く　つづき　ページ

・スキップ/サーチ機能 …… 11
・繰り返し演奏 …… 11
・イントロ機能 …… 11
・ランダム機能 …… 11
・プログラム機能 …… 12
・シングルCDを聞く時 …… 12

ラジオを聞く　ページ

・はじめに …… 13
・周波数を記憶させる …… 13

お休みタイマー　14

アラーム合わせ　14

故障かなと思ったら　15

おもな仕様　16

商品セット内容　16

保証書　17

安全上のご注意　―はじめにお読みください―

この商品を正しくお使いいただき、あなた様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために本取扱説明書に記載されている注意事項を必ず守って下さい。

絵表示について

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意（危険、警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

○記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠ 警　告

◆本機を表示された電源電圧以外の電圧で使用しないで下さい。火災、感電の原因となります。

◆本機をぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないで下さい。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

◆本機の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器または小さな金属物を置かないで下さい。

◆本機の開口部や小さな穴に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりしないで下さい。火災、感電の原因となります。

◆電源コードを傷つけたり、破損した状態で使用しないで下さい。又、重い物をのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。

◆電源コードが痛んだら（芯線の露出、断線など）、お買い求めの販売店に交換をご依頼下さい。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

◆電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないで下さい。火災、感電の原因となります。

◆本機を改造しないで下さい。火災、感電の原因となります。

分解禁止

◆本機の裏蓋、キャビネット、カバーは外さないで下さい。感電の原因となります。

◆万一、煙が出たり、異物や水などが本機の内部に入った場合は、機器本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡下さい。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

◆万一、本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡下さい。

プラグをコンセントから抜くこと

◆雷が鳴り出したら、早めに電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
落雷すると火災、感電の原因となります。

プラグをコンセントから抜くこと

◆濡れた手で電源プラグを抜き差ししないで下さい。感電の原因となります。

⚠ 注　意

◆湿気やほこりの多い場所に置かないで下さい。火災、感電の原因となることがあります。

◆調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないで下さい。火災、感電の原因となることがあります。

◆本機に乗らないで下さい。特に小さなお子さまのいるご家庭ではご注意下さい。倒れたり、こわれりしてけがの原因となることがあります。

◆本機の上に重い物を置かないで下さい。バランスがくずれて倒れたり落下して、けがの原因となることがあります。

◆挿入口など穴のある部分に手などを入れないようにご注意下さい。
けがの原因となることがあります。

指をはさまれないように注意

◆差込プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないで下さい。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがありますので、必ず電源プラグを持って抜いて下さい。

◆直射日光の当たる場所や熱器具の近くに置かないで下さい。熱により本体ケースが変形し、火災、感電の原因になることがあります。

◆海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害にご注意下さい。

◆乾電池をショートさせたり、分解や加熱、また火の中に投入したりしないで下さい。
破裂したりする危険があります。

破裂注意

◆お手入れの際は安全のため差し込みプラグをコンセントから抜いて行って下さい。

◆旅行などで長期間、本機をご使用にならない場合は安全のため、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いて下さい。

プラグをコンセントから抜くこと

◆本機を持ち運ぶときなどに、強い衝撃や振動を与えないで下さい。故障の原因となることがあります。

◆レンズに直接手を触れたり、金属などの異物を入れないで下さい。レンズへ必要以上に顔や目を近づけないで下さい。特に電源が入っているときは、絶対にしないで下さい。

レーザー注意

＊結露に注意しましょう！

暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを「結露」と呼びます。
本機を
- ●寒い所から暖かい所へ移動させたとき
- ●暖房を始めたばかりの部屋で操作するとき
- ●湿気の多い所で使うとき
- ●エアコンのそばなど、直接冷風の当たる場所で使うとき

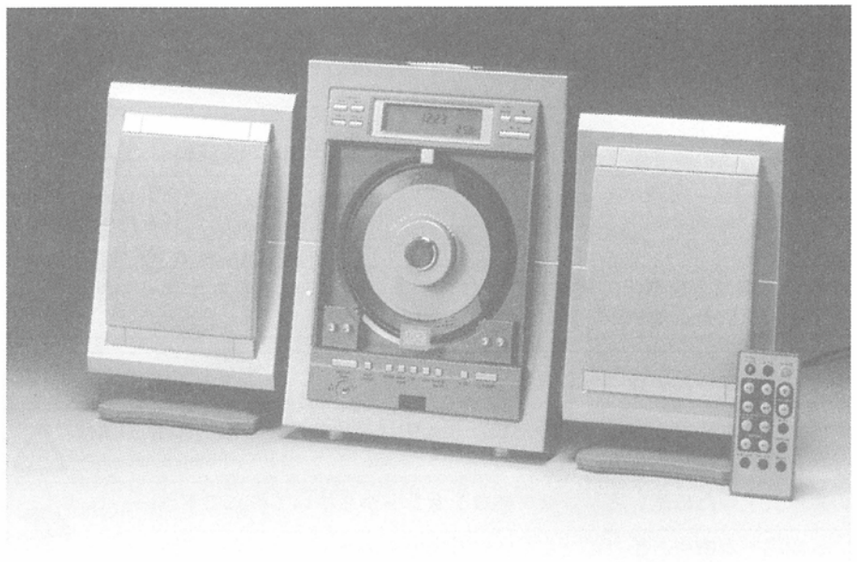
など内部で「結露」が起こり、装置をいためてしまいますので、ご注意下さい。

＊国外では使えません！

本機は日本国内用に設計されており、国外の電源では使用できません。

NE-393の特徴

スタイリッシュなボディーに縦・横自在のスピーカーがついた。
壁掛けにもできるＣＤミニコンポシステム（ＡＭ・ＦＭ付き）。



☆スピーカーもスタイルがタテ・ヨコ自由自在（スピーカーコード：約1.5m）

☆超薄型（奥行8cm）で軽量だから壁掛けもできる。

☆AM･FMラジオはデジタルチューニング（自動選局）で簡単に選局できる。

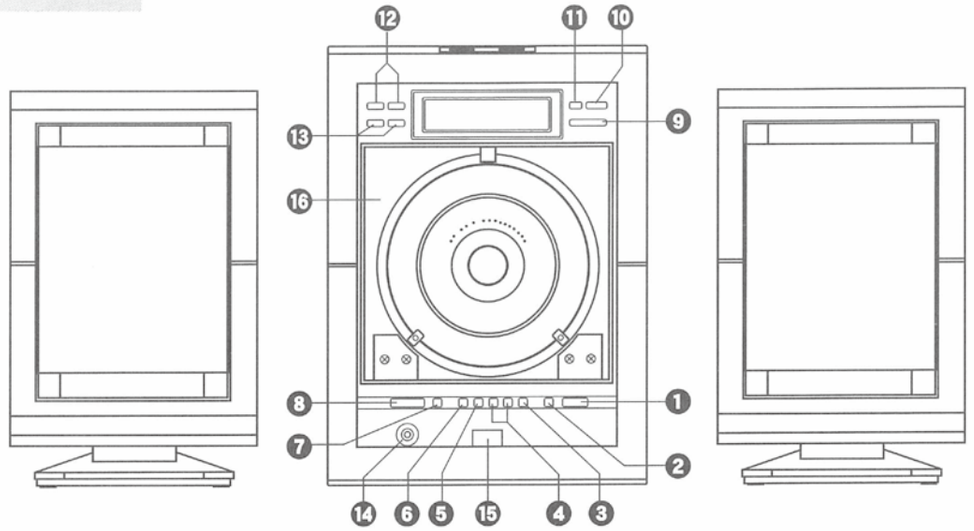
☆カレンダー（年月日／時刻）に温度（室内）機能が付いたマルチシステム。

☆CD/ラジオ/ブザーから選べるアラーム（目覚し）システムにスリープ
（15/30/45/60分）機能が付いた。

☆リモートコントロール付き。

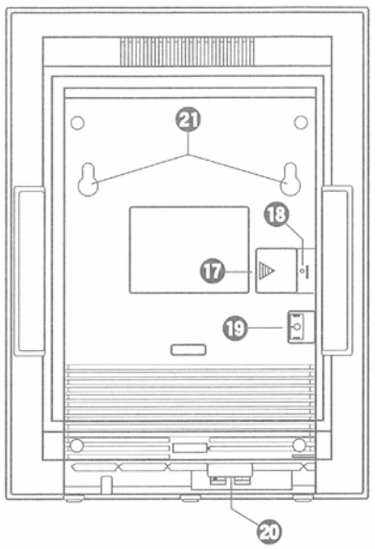
各部の名称

本体前面



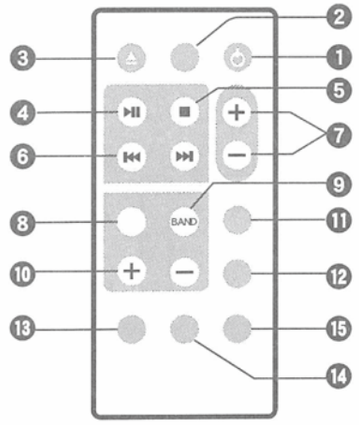
1. 主電源ボタン
2. SLEEP　スリープボタン
3. RADIO/BANDラジオ・AM/FM切り替えボタン
4. CHANNEL　ラジオチャンネル切り替えボタン
5. MEM/PGM　ラジオメモリー/CDプログラムボタン/確定ボタン
6. MODE　機能設定ONボタン
7. ALM ON/OFF　アラームON/OFFボタン
8. SNOOZE/LIGHT　スヌーズ/ライト/機能設定OFFボタン
9. CD再生/一時停止ボタン
10. CD停止ボタン
11. PLAY MODE　CD再生機能ボタン
12. TUNING　ラジオチューニング/CDスキップ/サーチボタン
13. VOL±　ボリュームボタン
14. ヘッドフォンジャック
15. リモートセンサー
16. CDドア

本体後面

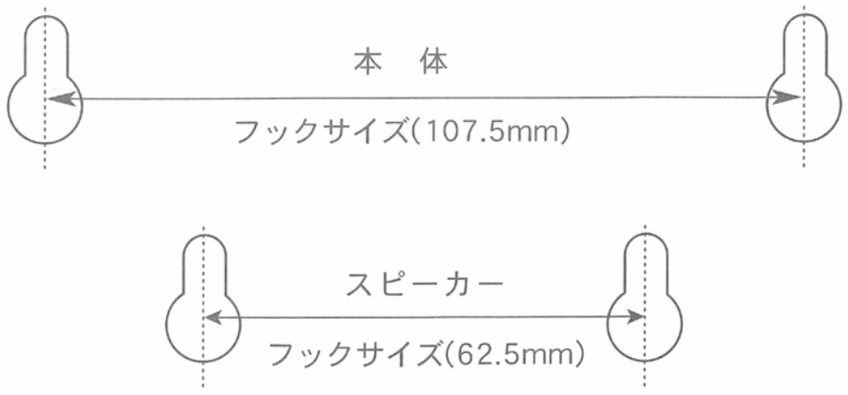


17. バックアップバッテリー
18. リセットボタン
19. FMアンテナジャック
20. スピーカージャック
21. 壁掛け用フック（107.5cm）

リモコン



1. 主電源ボタン
2. SLEEP　スリープボタン
3. CDドア開閉ボタン
4. CD再生/一時停止ボタン
5. CD停止ボタン
6. CDサーチボタン
7. VOL±　ボリュームボタン
8. ラジオONボタン
9. ラジオ・AM/FM切り替えボタン
10. ラジオチャンネル切替ボタン
11. MUTE 消音ボタン
12. DISPLAY　温度/月日切替ボタン
13. ALM ON/OFF　アラームON/OFFボタン
14. SNOOZE/LIGHT
    スヌーズ/ライト/機能設定OFFボタン
15. MODE　機能設定ONボタン



接　続　—各接続が終わるまで電源は入れないでください—

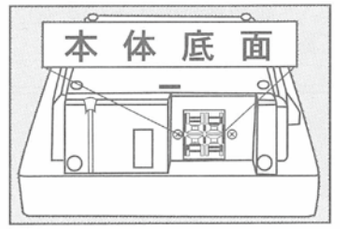
スピーカーの接続

スピーカーは左右共通です。
左側に置くスピーカーを左スピーカー、右側に置くスピーカーを右スピーカーにしてください。

本体・スピーカーの配線方法

1．スピーカーコードの黒い方を本体端子ー（黒い方）につなぎます。
2．〃　　グレーを本体端子＋（赤い方）につなぎます。

※間違えると音質が損なわれます。

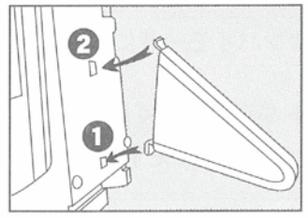


〈本体とスピーカーにスタンドをつけて置く〉

本体とスピーカーボックスの下部へスタンドを挿入してください。

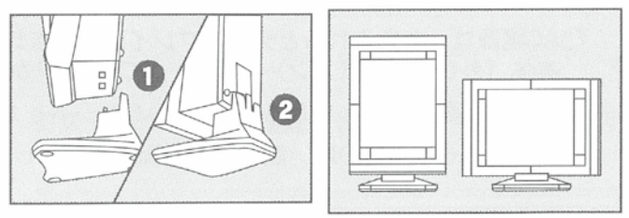
本　体

①下部のツメ（切れ込みなし）を本体に挿入した後、
②上部のツメ（切れ込みあり）を挿入してください。



スピーカー

①下部のツメを本体に挿入した後、
②上部のツメをパチンとはまるまで押しながら挿入してください。



外す時は上部のツメを押し広げながら外してください。

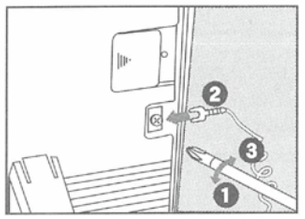
〈壁掛けスタイルにする〉

本体とスピーカースタンドを外した後、コードの配線を済ませ、
壁側の取付け用ネジがしっかりと固定されていることを確認した後、
本体･スピーカーを壁に取付けます。※

※ネジがしっかりと固定されていないと本体が落下し、ケガをする恐れがあり大変危険です。

アンテナの接続（ＦＭアンテナ）

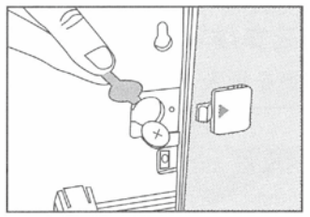
ドライバーなどを使って、右図のように本体後の
アンテナジャックに取り付けます。

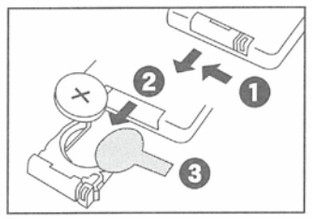


FMアンテナを調節しないとFMラジオ放送が良好に受信できません。
必ずアンテナを調節して下さい。雑音が発生するのを避けるため電源コードやスピーカーなどからアンテナ線を離して設置して下さい。

バックアップバッテリー

ご使用の前に下図のように本体（背面）とリモコンの絶縁体（白色）を取り外してくださ





電源の「入」/「切」について

○AC電源コードを入れるとディスプレイ画面が点灯し、スタンバイモードになります。
本体（もしくはリモコン）でパワーのON/OFFが出来ます。

○完全に電源を「切」にしたいときはACコードをコンセントから抜いてください。

○スタンバイモードの時、表示窓は時間／月日もしくは温度が表示されます。

【電源を「入」にする】

1．主電源ボタンを押す
　表示窓にランプが付きます。CD/ラジオモードになります。
（前回電源を切られた時のモードがメモリーされています）
2．ボリューム調整ボタンで音量を調節してください。

【電源を「切」にする】

1．主電源ボタンを押す
　時間／月日もしくは温度が表示されます。

お使いになる前に

時計を合わせる

※スタンバイ（電源OFF）状態で操作します。

1．MODEボタンを3回押す。　→　「時間・分」が点滅します。
2．TUNINGボタン ▶▶ か ◀◀ を押して「時間」を合わせます。
3．VOL－かVOL＋を押して「分」を合わせてください。
4．もう一度MODEボタン押すと12時間/24時間表示がされます。TUNINGボタンで選択します。
5．MEM/PGMボタンを押すと確定します。（10回点滅の後でも確定します）

年（西暦）／温度合わせ

※スタンバイ（電源OFF）状態で操作します。

1．MODEボタンを5回押す。→　「年」が点滅します。
2．TUNINGボタン ▶▶ か ◀◀ で「年」を合わせます。
3．VOL－かVOL＋を押して摂氏℃か華氏°Fを選択してください。
4．．MEM/PGMボタンを押すと確定します。（10回点滅の後でも確定します）

月日合わせ

※スタンバイ（電源OFF）状態で操作します。

1．MODEボタンを6回押す。　→　「月日」が点滅します。
2．TUNINGボタン ▶▶ か ◀◀ で「月」を合わせます。
3．VOL－かVOL＋を押して「日」を合わせます。
4．MEM/PGMボタンを押すと確定します。（10回点滅の後でも確定します）

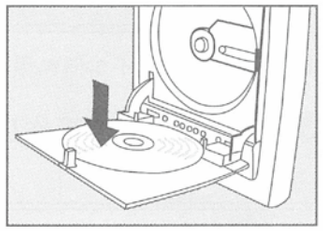
ＣＤを聞く

再生中のディスプレイはCDの曲番もしくはプログラム表示されています。
停止中はCDのすべての曲番と総時間の表示がされています。

ＣＤの取扱について

【ＣＤケースからの出し入れ】

ＣＤの印刷面を下、メモリー面を上にしてください。



【ＣＤの保管】

・必ず専用ケースに入れて保管してください。
・直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど温度が高くなる所には置かないでください。
・CD-R/RWでご利用の場合、書き込みの状況によって正確に再生されない場合があります。
・CDはJIS規格に合ったCDをお使いください。ハート型などの形をしたシェイプCDは絶対に使用しないでください。故障の原因となります。

ＣＤを再生する

1．主電源ボタンを押し、ONにします。
2．オープンボタンをタッチしてください。CDドアは自動で開きます。
3．上の図のようにCDをセットして下さい。
※CDの裏表を間違わないように入れてください。
4．オープンボタンを再びタッチしてください。CDドアは自動で閉まります。
5．自動的にCDが再生されます。
※約1分間使用しない場合は自動的に電源が切れます。

ＣＤの一時停止/聞き直し

1．CD再生時、CD再生／一時停止ボタンを押すとCDが一時停止します。CDディスプレイ画面が点滅します。演奏を再開させたい場合はCD再生／一時停止ボタンを再び押して下さい。
2．はじめから演奏させるときはCD停止ボタンを押して再びCD再生／一時停止ボタンを押してください。

スキップ/サーチ機能

・TUNINGボタン ◀◀ を押すと現在演奏している曲の初めに戻ります。
・TUNINGボタン ▶▶ を押すと次の曲の初めに進みます。
・高速で戻す場合
演奏中： ◀◀ を押し続け、希望の位置で離します。
・高速で早送りの場合
演奏中： ▶▶ を押し続け、希望の位置で離します。

繰り返し演奏

《１曲を繰り返す》

1．PLAYMODEボタンを1回押してください。ディスプレイ画面に" 1 "が表示されます。
2．CD再生／一時停止ボタンを押すと1曲が繰返し演奏されます。
3．CD停止ボタンを押すと、繰り返し機能が解除されます。

《全曲を繰り返す》

1．PLAYMODEボタンを2回押してください。ディスプレイ画面に" ALL "が表示されます。
2．CD再生／一時停止ボタンを押すとCDの全曲が繰返し演奏されます。
3．CD停止ボタンを押すと、繰り返し機能が解除されます。

イントロ機能

—各曲の初めの10秒だけを再生させる機能です。—

1．CD停止中PLAY MODEボタンを3回押してください。ディスプレイ画面に"INTRO"が表示されます。
2．CD再生／一時停止ボタンを押すと1曲目から順に演奏が始まります。
3．CD停止ボタンを押すと、イントロ機能が解除されます。

ランダム機能

—曲の順序が任意に演奏される機能です—

1．CD停止中PLAY MODEボタンを4回押してください。ディスプレイ画面に"RND"が表示されます。
2．CD再生／一時停止ボタンを押すと任意の順序で演奏が始まります。
3．CD停止ボタンを押すと、ランダム機能が解除されます。

プログラム機能

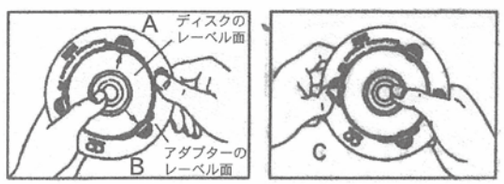
―お好みの順番でＣＤを再生させる機能です。
一枚のＣＤで20曲までこの機能で再生が可能です。―

1．CD演奏が停止している状態で、MEM/PGMボタンを1回押してください。
2．ディスプレイ画面に "PGM"と "OO"（曲番）が表示されます。
3．TUNINGボタンで曲を選んでください。
4．選曲したものをMEM/PGMボタンを押して確定します。
5．再びディスプレイ画面に "PGM"と "OO"（曲番）が表示されます。
6．3～4を繰り返してください。最大20曲までプログラムできます。
7．CD再生／一時停止ボタンを押すとプログラムされた順に演奏が始まります。
8．CD停止ボタンを押すとプログラムも消去されます。
   a）プログラムした1曲を繰り返し演奏させる。
   プログラム入力後、PLAY MODEボタンを1回押すと"PGM"と" (1) "が表示されます。
   b）プログラムした全曲を繰り返し演奏させる。
   プログラム入力後、PLAY MODEボタンを2回押すと"PGM"と" (ALL) "が表示されます。
   c）プログラムした曲のイントロを演奏させる。
   プログラム入力後、PLAY MODEボタンを3回押すと"PGM"と"INTRO"が表示されます。

シングルCD用アダプターの使用方法

シングルCDをお聞きの場合は下記の方法でご利用ください。
※シングルCDとは直径約8cmの小型のCDです。

《取り付け方》



1）ABの順に2つのツメにディスクを差し込みます。
2）Cのツメを外側に引いてディスクを装着します。
3）押してみてディスクが3つのツメに正しく装着されているか確認してください。

※ご使用上のご注意

・指紋によるディスクの汚れは音質低下の原因になります。
・アダプターを取り付けたり、外したりする時には演奏面（メモリー面）に手を触れないようにご注意下さい。
・指紋が付いてしまったら、市販のCDクリーニングでディスクの中心から外へ向かって軽く拭いてください。
・ディスクを正しくセットされずに発生したトラブルに対しては一切の責任を負いません。

ラジオを聞く

はじめに

1．主電源ボタンをONにした後、RADIO/BANDボタンを押してください。
2．RADIO/BANDボタンを押す毎に、AM(MW)/FMの切替ができます。
3．TUNINGボタンでお好みの周波数にセットしてください。
4．TUNINGボタンを1秒以上押しつづけると自動的に局にチューニングされます。

周波数を記憶させる

MW(AM)/FM共に10局までメモリ-できます。

1．お好みの周波数をチューニングしてください。
2．MEM/PGMボタンを1回押すと、MEMとCH 01が点滅します。
3．CH+とCH-で記憶させる番号を選んでください。（CH1～10まであります）
4．MEM/PGMボタンを押して確定させてください。

おやすみタイマー

【おやすみタイマーをセットする】

1．主電源ボタンをONにした後、SLEEPボタンを押してください。
2．ディスプレイ画面に「SLEEP」の文字が表示されます。
3．SLEEPボタンを押し続けると次のように切り換わります。

アラーム合わせ

※アラーム音量は停止させるまで、大きくなり続けます。(ステップトーン)

1．MODEボタンを1回押すと、時間・分が点滅します。
2．TUNINGボタンを押して時間を設定してください。
3．VOL-とVOL+ボタンを押して分を設定してください。
4．再びMODEボタンを押すとディスプレイ画面に アラームのマークと音質が点滅します。
5．VOL-とVOL+ボタンで音質を選択してください。 (BUZZER,RADIO,CD)
（音質をCDにセットした際、TUNINGボタンで曲番を選択できます。）
6．MEM/PGMボタンを押すと確定します。 (10回点滅の後でも確定します)
7．ALM ON/OFFボタンを押すことで、アラーム設定の入り切りができます。

◎ ブザー
アラーム設定された時間になると1分間ブザー音が鳴ります。
その時SNOOZE/LIGHTボタンを押すと自動的にSNOOZEモードに切り替わります。
9分後にまた、1分間ブザーが鳴り、その機能が3回繰り返されます。

◎ ラジオ
アラーム設定された時間になると15分間ラジオが流れます。
その時SNOOZE/LIGHTボタンを押すと自動的にSNOOZEモードに切り替わります。
9分後にまた、1分間ラジオが流れ、その機能が3回繰り返されます。

◎ CD
アラーム設定された時間になると15分間CDが流れます。
その時SNOOZE/LIGHTボタンを押すと自動的にSNOOZEモードに切り替わります。
9分後にまた、1分間CDが流れ、その機能が3回繰り返されます。

※アラーム音を止める時はALM ON/OFFボタンを押してください。

故障かな？と思ったら

※CD/ラジオを聞く前には必ず主電源を入れてください。

症　　状	原　　因	処　　理
音が出ない	◇ボリュームが小さすぎませんか ◇電源コードが正しくつながれていますか ◇ヘッドホンをつないでいませんか ◇スピーカージャックに正しく接続されていますか	◇音量を上げて下さい ◇電源コードを正しくつないで下さい ◇ヘッドホンをはずして下さい ◇スピーカージャックに正しく接続して下さい
演奏が始まらない (ＣＤ部)	◇主電源が入っていますか ◇ディスクが裏返しになっていませんか ◇ディスク／レンズの汚れがひどくありませんか ◇ＣＤ再生／一時停止ボタンを押していますか ◇結露していませんか	◇主電源ボタンを押して下さい ◇ディスクが正常に入れて下さい ◇ディスク／レンズのクリーニングをして下さい ◇ＣＤ再生／一時停止ボタンに合わせて押して下さい ◇１時間くらい放置して乾かして下さい
音飛び (ＣＤ部)	◇スタビライザー（ＣＤ固定用）は付いていますか ◇ショックや振動はありませんか ◇ディスクに傷や汚れがありませんか	◇黒いスタビライザーは取らないで下さい ◇ショックや振動のない場所に置いて下さい ◇傷や汚れのないディスクを使用して下さい
ラジオが聞こえない (チューナーアンプ部)	◇放送局に同調されていますか ◇主電源ボタンを押していますか	◇選局ダイヤルをまわして放送局に合わせて下さい ◇主電源ボタンを押して下さい

◎万が一、異常な表示がディスプレイ上にでたり、作動に異常がある場合は本体背面右にあるRESETボタンを細い棒などで数回押してください。
電源がOFFになり、しばらくすると初期化されます。

上記の処置をしても正しく動作しないときは

下記までお問い合わせください。

総発売元 ：㈱ クマザキエイム
横浜市港北区錦が丘12 - 17
電話番号 ：045 - 401 - 7486

おもな仕様

1．チューナー部 FM受信周波数 AM受信周波数	 76～108MHz 522～1629KHz
2．アンプ部 最大出力	 10％　T.H.D.　5.0W+5.0W
3．スピーカー部 形　式	 シングルスピーカー
4．その他 電　源 消費電力 商品サイズ	 AC100V　50/60Hz 48w **【本　体】** スタンド時[約]：190巾)×260高)×160奥)mm/ 2.0Kg 壁掛け時[約]：190巾)×260高)×　80奥)mm/ 1.9Kg **【スピーカー（単品）】** スタンド時[約]：143巾)×235高)×190奥)mm/ 0.7Kg 壁掛け時[約]：143巾)×210高)×　80奥)mm/ 0.6Kg

商品セット内容

・本体
・スタンド×3
・アンテナ
・シングルCDアダプター
・スピーカー×2
・リモートコントロール
・壁掛け用ネジ×6
・取扱説明書

Bearmax

『バーティカルＣＤ』ミニコンポシステム
MODEL：NE-393

保　証　書

ご購入日	平成　年　月　日
お客様	お名前 ご住所　〒 お電話番号　（　）
販売店名及び住所	
故障と思われる個所及び状態	

［無料保証規定］

正常な据付及びお取り扱い（取扱説明書に従った状態）のもとでのご使用で当社責任において発生した故障に限り、商品本体を無料で修理又は、交換をさせていただきます。

（付属品は含まれません）
・保証期間はお買い上げ日より1年間となります。
・使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障、損傷は保証の対象外になります。
・お買い上げ後輸送、落下等による故障、及び損傷は保証の対象外になります。
・火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、指定以外の電源（電圧、電流、）による故障及び損傷は保証の対象外。
・本書にお買い上げの年月日、お各様名、お買い上げの販売店名の記入がない場合は保証の対象外。
・この保証は日本国内においてのみ有効です。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。
・故障の場合は上記のダメージレポートに状況を記入いただき、商品と同封の上、ご返却ください。

※ご注意　本保証書は保証規定により、無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

輸入・総発売元　：　株式会社　クマザキエイム
横浜市港北区錦が丘12 - 17　クマザキビル
TEL:045-401-7486　FAX:045-435-0057
E-mail: info@kumazaki-aim.co.jp
URL: www.kumazaki-aim.co.jp

※お客様の個人情報は、商品に関するご質問や故障の際、お客様と連絡をとる為にのみ使用するものです。